

令和6年度 青森市子ども会議 臨時会議

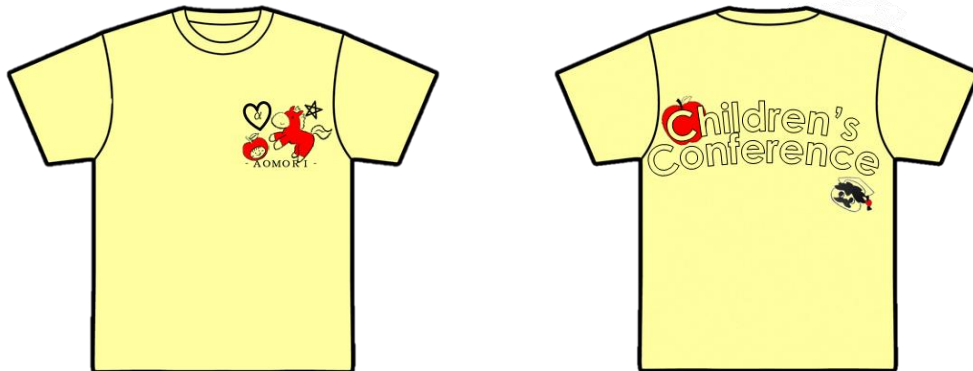
- 1 日 時 令和6年5月11日（土）9時30分～12時30分
- 2 場 所 青森市役所 議会棟4階 第1・第2委員会室
- 3 出席者 子ども会議委員16名、事務局3名
- 4 活動内容 (1) 子どもの権利普及啓発Tシャツについて
(2) 第1回青森市子ども会議に向けて
(3) 浪岡子どもの祭典について

5 開催概要

第1回会議と浪岡子どもの祭典に向けて、臨時会議を開催しました。前回の事前顔合わせ会の後、新しく委員に申し込んでくれた人もいて、今年度の子ども委員は30名に増えました。次回の第1回子ども会議に向けていろいろと決めることもあり、みんなで意見を出し合うことから始めました。

子どもの権利普及啓発Tシャツについて

前回、みんなで投票して決めたデザイン案を確認し、Tシャツの色を決めるために意見を出し合いました。オレンジ、黄色、紺色、薄水色の4色の意見があり、多数決をとったところ、黄色が1番人気でした。次に、黄色でもいろんな黄色があるとの意見があったため、色の見本を順番に回して確認した後、再度多数決をとりました。その結果、最も人気があったライトイエローに決まりました。さらに、文字やイラストの配色について話し合い、黒文字にりんごなどのイラストが映える赤を使用することにしました。



第1回青森市子ども会議に向けて

前回の会議で今年度の活動テーマを「進化し続ける青森市」とし、環境や住みやすさについて取り組む「街をアップデートする」と魅力について取り組む「青森市の魅力をシェアする」の2つのグループで活動を行うことにしました。今日は、次回の第1回子ども会議に向けて発表内容や役割を決めていきます。

まずは、今年度の活動内容を発表するためのスライドをみんなで確認しながら、今年度の抱負をどうするか意見を出し合いました。今年度の活動テーマにある「進化」をキーワードとして、①

「みんながすごしやすい青森市にするため青森の街を進化させよう!」、②「みんながすごしやすい青森市にするため自分たちで考えて青森市を進化させよう!」、③「自分たちで見つけた魅力を進化させよう!」の3つの中から選ぶことになり、投票の結果、②の「みんながすごしやすい青森市にするため自分たちで考えて青森市を進化させよう!」に決定しました。

次に、司会やスライドの発表者などの役割を決めました。みんな積極的に立候補したため、スムーズに決まりました。スライドの発表者は特に立候補者が多く、小学生から高校生まで計6人で行うことになりました。

役割の決まった委員は後ほど、司会・発表の原稿の確認やスライドの修正、本番に向けた練習を行うこととしました。

浪岡子どもの祭典について

続いて、7月7日(日)に予定している浪岡子どもの祭典で自分たちが運営するブースについて、何をやるか意見を出し合いました。

昨年度もやったクイズラリーと的あてゲームのほか、以前やったことのあるスノードーム作りと、今回新たにポンポンカーリングをやることに決まりました。盛りだくさんですが、みんなで次回以降、準備をがんばることにしました。的あてゲームは、的がなかなか倒れなかったとの話もあり、改善のため今回は工夫しようということになりました。

この後、第1回会議の役割が決定した委員とそれ以外の委員との2つのグループに分かれ、第1回会議の役割のある委員はさらに役割別に分かれて作業を行いました。スライドの発表者は原稿のうち、それぞれの発表する分担を決め、司会と一緒に練習を行いました。スライド操作の担当者は、スライドに自分で選んだイラストや写真を挿入し、さらに磨きをかけました。



もうひとつのグループは、浪岡子どもの祭典のブースで展示する「青森市子ども会議について」「今年度の活動について」「子どもの権利について」の3つの模造紙を、昨年度のものを参考に新たに作成しました。みんなで決めた今年度の活動内容や子どもの権利などについて来場者にPRするため、イラストを入れたりして工夫しました。完成はできませんでしたが、次回で仕上げたいと思います。

